

「ヘッドセラピー」を実践する上での注意点 関連資料

酔っている方

身体がお酒を消化しようと内臓に血液が集中しますが、施術を行なうことによって、内臓に集中した血液が身体を循環してしまい、消化不良と同じ状態になって、吐き気をもよおすことがあります。

高熱がある方、食中毒などの状態にある方

免疫力が弱っている上、血流が良くなることで熱が上がる場合があります。吐き気をもよおすこともあります。

皮膚に炎症がある方、頭部に感染症を患っている方

皮膚の状態を悪化させてしまう場合があります。重度の方はお断りしましょう。

頸部に脊髄炎がある方、こめかみや前頭部に動脈瘤がある方

施術で直接刺激を与えることによって、炎症をおこしたりします。

最近事故や怪我、手術をされた方

直接刺激することによって、炎症や症状を悪化させてしまう場合があります。内部はまだ完治していない恐れがあり、どの箇所を手術したのかを確認して、その部分には刺激を与えないようにしてください。

片頭痛の方

血管拡張型片頭痛とも言いい、血流が良くなると、血管が拡張し、偏頭痛の症状が悪化する可能性があります。

妊娠中の方

仰向け姿勢は、母体に負担をかけます。短い時間で部分的な施術を。

高血圧、糖尿病、高齢者、骨の弱い方の方など

毛細血管が弱い可能性があるため、血流が良くなることで血管を傷つけることがあります。免疫力が低下していることも考えられる方は、特に糖尿病の方は、他の病気を併発している場合がありますので注意ください。行う場合は、ソフトに。